

「隣保館で何するとこ？」
と問われることがあります。
隣保館は、厚生労働省が主管し、地域の福祉向上や人権啓発のコミュニケーションセンターとして、各種事業を総合的に行っていきます。

このため、隣保館には人権が大切にされる社会を創ろうとする人が多く訪れ、さまざまなる人権問題が提起されます。私は、その人たちから生の声を聞くたびに、私が無知・無関心であったことに気付かされることがあります。そして、私自身、何も知らず気付こうともしなかったために、どれだけの人たちを傷つけてきただろうかと思うとき、傷つけただろう人たちに「ごめんなさい」と頭を下げます。

そして、気付かないうちに見守っていてくれていただろう人たちに「ありがとう」と感謝します。やがて、自分の悩みなんて取るに足らないことだったと気付かされます。

でも時には、偏見や差別の根強さと人間の醜さに心が痛み苦しく、どうしても心が平穏になれない時もあります。名誉や富、優位を得るためやそれらを守るために、無知・

無関心から新しい偏見や差別が始まることもあります。

差別されたものが差別したり、差別したものが差別されたりして、なぜか繰り返されます。思いやりや優しさだけでは、差別はなくならないと思います。

一人一人に潜む醜い差別心が、時には利用され、過去において、差別法令や政策となり、社会の中に偏見や差別をつくり強めたこともあります。私たち一人一人が、醜い払いながら、法や社会に偏見や差別をつくり出し助長しているものはないかを見抜く感性を育めば、差別は解消されていくと信じられるようになります。

今、私は、背中を押され学びながら、自分に潜む醜い差別心と向き合い、葛藤しています。

そして、差別と闘った人たちや闘っている人たちの力強さに励まされ、何人をも差別しないという誇り高い信念に心うたれ、怒り苦しみ悲しみを乗り越えた深い愛と絆に心温められ癒されています。

自転車が寄贈されました

愛媛信用金庫から電動アシスト自転車2台を含む、計5台の自転車が7月8日に市へ寄贈されました。

寄贈された自転車は、鉄道歴史パークinSAIJOに、レンタサイクルとして配備され、観光客や市民の皆さまにご利用いただきます。



ありがとうございます
ございました

次の方々からご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。
(順不同 敬称略)

まごころ銀行へ

■個人

- 西山利勝 (北条)
- 笹本陽地 (壬生川)
- 中島恵美子 (三芳)
- 渡部芳子 (三芳)
- 越智 賢 (三津屋)

■各種団体

- 国際ソロプチミスト西条
- パナソニックヘルスケア労働組合
- 国際ソロプチミストいしづち
- (株)こっこー

赤十字募金へのご協力 ありがとうございました

赤十字募金（赤十字社員増強運動）が5月1日から全国一斉に展開され、市内でも多くの方にご協力いただき6月24日現在で14,631,773円の募金が寄せられました。

皆さまのご協力ありがとうございました。

寄せられた募金は、赤十字の国際救援活動、災害救助活動、血液事業など幅広い事業で活用され、市内では、救急法の講習、火災や自然災害などの被災者への救助物資や見舞金などに活用されます。

(今回の東日本大震災での救助活動にも活用)

今後とも赤十字の活動資金に、一人でも多くの皆さまのご協力をよろしく願います。

問合せ ○市庁舎別館社会福祉課 総務福祉係
TEL0897-52-1288

○各総合支所市民福祉課
福祉係 (東予)、市民福祉係 (丹原・小松)

人権擁護委員が委嘱されました

7月1日付けで、法務大臣から次の方が人権擁護委員に委嘱されました。

- 織田敦子氏 (小松町妙口)・・・再任
- 芥川茂子氏 (楠)・・・再任
- 川又由美恵氏 (河原津)・・・再任

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された私たちの街の相談パートナーです。

暮らしの中での悩みや心配事、困り事のある方は、お近くの人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

人権相談は、毎月実施しています。日程や実施場所については、定期無料相談(27ページ)に掲載していますのでご確認ください。

問合せ 市庁舎本館市民生活課 TEL0897-52-1243